

子どもたちの「楽しい居場所」をつくる検討が始まりました！

目黒区は、令和6年11月に地域の皆様から「菅刈公園に子どもの居場所（児童館・プレーパーク）整備を実現するための署名」が提出されたのを受け、菅刈地域に子どもの新たな居場所を作るための検討をスタートしました。

第1回目として、8月29日（金）に「菅刈地域における新たな子どもの居場所づくり会議（仮称）」を開催し、地域の方へ区の現在の居場所づくりの現状と目指す姿を説明し、日ごろ子ども達と接して感じることや、地域として関わりたいことなどを意見交換しました。



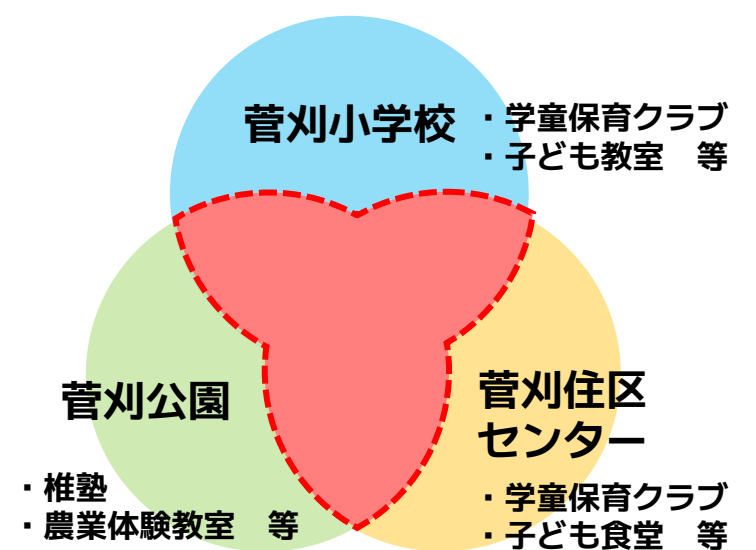
会議の様子

区の目指す新たな居場所

まず、会議の初めに区から菅刈地域の（子どもの居場所の）現状の説明や新たな居場所の提案を行いました。

現在、区有施設（菅刈小学校・菅刈公園・菅刈住区センター）では、様々な活動団体によって、様々な居場所づくり活動が行われています。今後、各施設・団体・活動の更なる連携強化や既存の区有施設の活用により新たな子どもの居場所づくりを進めていきたい旨を提案しました。

令和9年度からの事業スタートに向け、検討を進めていきます。



目指す居場所の姿

地域からの期待・要望

区の説明後、地域の方と意見交換を行いました。意見の一部を紹介します。

- 子ども達にとって楽しい・面白いとは何かを知ることが重要。
- 誰かがいて会話ができる、遊ぶことができる。そういう場所を目指すべき。
- この会議に子どもを交えて、意見交換をしたほうが良い。
- 身体と心の体力づくりがキーワードの一つだと思う。
- 菅刈公園を活用する場合、今までの公園利用者と共存した居場所づくりを。
- 子ども達がちょっとずつでも集まれる場所・安心して遊べる場所があるといい。

居場所のキーワード

- ・自分らしく、多様な体験や遊び
- ・中高生や不登校児の居場所
- ・多世代交流の場
- ・遊びや仲間づくりへの支援の場
- ・身体と心の体力づくり
- ・楽しい、面白いと思える場所

今年度の目標とこれから

今年度は、菅刈地域における子どもの居場所づくりの基本方針（全体像・コンセプト）を定めることを目標としていきます。

目標に向け、子どもたち・保護者へのアンケート調査やワークショップなどを通じて、今の子どもたちが欲しい・楽しいと思える居場所への思いや意見をお聞きしながら、検討を進めていきます。

区公式ウェブサイトを開設しました！

